



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社 大泉製作所
 コード番号 6618 URL <http://www.ohizumi-mfg.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐分 淑樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鶴本 貴士

TEL 04-2953-9212

定時株主総会開催予定日 2021年6月29日

配当支払開始予定日

2021年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	10,752	△6.0	314	△32.4	289	△26.5	224	1.6
2020年3月期	11,441	△8.3	465	△36.7	393	△47.6	220	△60.6

(注) 包括利益 2021年3月期 603百万円 (—%) 2020年3月期 29百万円 (△92.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	26.78	26.64	9.3	3.0	2.9
2020年3月期	26.40	26.24	10.2	4.3	4.1

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	10,117	2,716	26.5	320.15
2020年3月期	9,442	2,178	22.7	256.02

(参考) 自己資本 2021年3月期 2,684百万円 2020年3月期 2,146百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	549	△384	△676	1,648
2020年3月期	497	△631	824	1,999

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00	67	30.3	3.1
2021年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00	67	29.9	2.8
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00		28.5	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,510	21.7	170	—	155	—	120	—	14.31
通期	11,170	3.9	345	9.6	310	7.0	235	4.7	28.03

(注) 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっております。なお、当該会計基準等を適用しない売上高は12,100百万円(12.5%)となります。詳細は、添付資料の3ページ「1.経営成績等の概況

(1)経営成績に関する分析 (2)次期の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	8,386,968 株	2020年3月期	8,382,968 株
2021年3月期	178 株	2020年3月期	178 株
2021年3月期	8,383,342 株	2020年3月期	8,369,351 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	8,032	△8.9	10	△92.9	199	107.2	204	491.0
2020年3月期	8,816	△7.2	151	△61.8	96	△75.4	34	△87.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	24.39	24.26
2020年3月期	4.13	4.11

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	8,662	2,236	25.4	262.87
2020年3月期	8,756	2,097	23.6	246.28

(参考) 自己資本 2021年3月期 2,204百万円 2020年3月期 2,064百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1.経営成績等の概況 (1)経営成績に関する分析 ② 次期の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	16

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する分析

① 当期の経営成績

当連結会計年度における世界経済及び我が国経済は、COVID-19感染拡大により、景気が急激に悪化しましたが、経済活動が早期に正常化した中国に加えて、米国や欧州でも持ち直しの動きが見られました。日本では緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の発出等により経済活動の制限を余儀なくされるなど、終息が見通せない状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループは、特に第1四半期において自動車部品を中心に受注が大幅に落ち込み、稼働調整等を余儀なくされましたが、第3四半期から年度末にかけて他国に先駆けてCOVID-19影響を抑えたとされる中国を中心に、自動車部品事業のみならず空調・カスタム部品事業でも需要が急回復いたしました。また、エレメント部品事業は年間を通じて売上が堅調に推移しました。その結果、通期では前期比減収ながら、期中予想を上回る売上を計上いたしました。

自動車部品事業につきましては成長分野である電動化領域が堅調な伸びを示しましたが、既存品はCOVID-19の影響により第1四半期に大幅に落ち込んだため、全体では前期比減収となりました。空調・カスタム部品事業も下期に中国で急回復したもののASEANは前年に届かず、通期では減収となりました。一方でエレメント部品事業は5G普及に伴う光通信分野の需要増、新規取引先開拓により前期比増収となりました。

損益面は、上期は、大幅な減収に加えて前期までに実施した設備投資や人員増加によるコスト負担増により営業利益、経常利益とも損失となりましたが、年間を通じて将来に向けた投資範囲を慎重に判断してキャッシュを維持しつつ、生産工程の見直しによる生産性向上や全社レベルでの業務効率化に取り組んだ結果、売上が急回復した下期においては前期を上回る利益を計上いたしました。また、当期及び今後の業績見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、繰延税金資産29百万円を計上し、法人税等調整額を同額計上しております。

その結果、当社グループの当期の業績は、売上高10,752百万円(前期比6.0%減)、営業利益314百万円(同32.4%減)、経常利益289百万円(同26.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益224百万円(同1.6%増)となりました。

主な用途別売上高は、次のとおりであります。

①自動車部品事業 6,412百万円(前期比10.0%減)

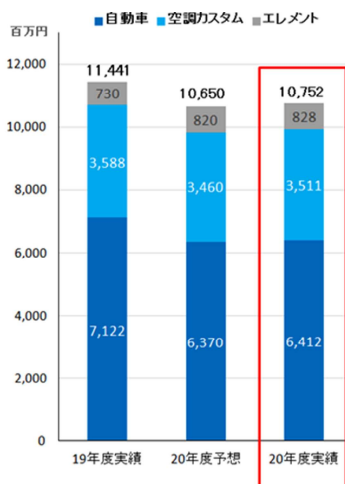
カーエアコン、エンジン領域等の既存品は、上期にCOVID-19による各自動車メーカーの生産調整等の影響を受けました。下期に中国はじめ各国で需要が急回復しましたが、通期では減収(前期比13.3%減)となりました。一方、電動化領域は世界的なEV化の動きを受けて年間を通じて堅調な需要により増収(前期比25.2%増)となりました。

②空調・カスタム部品事業 3,511百万円(同2.2%減)

空調は、COVID-19の影響で上期におけるASEANでの落ち込みが大きく、下期には回復したものの通期では前期比で減収となりました。カスタムは、中国における工作機械市場が好調により他地域での落ち込みをカバーして全体で前期比で増収を確保いたしました。

③エレメント部品事業 828百万円(同13.5%増)

自動車及び家電用の既存製品は減少いたしました。光通信分野は5Gの普及に向けたインフラ整備により中国を中心に増収(前期比73.7%増)となりました。



事業	前期比 (百万円)	増減率
全体	△689	△6.0%
自動車	△710	△10.0%
空調 カスタム	△77	△2.2%
エレメント	+98	+13.5%

② 次期の見通し

当社グループの事業領域は、日本国内のみならず世界の各地域に亘っております。次期につきましてもCOVID-19の各国経済に及ぼす影響が見通しにくい状況ではありますが、自動車部品事業は引き続き成長分野と期待する電動化領域(主に二次電池、ヒートポンプ)での拡販を目指してまいります。空調・カスタム部品事業はVE(Value Engineering、製品の機能価値を低下させずにコストダウンを実現するための手法)製品の拡販により主要顧客のシェアアップを図ってまいります。エレメント部品事業は引き続き光通信需要の増加が見込まれる中、中国の他、北米市場への参入を目指します。

次期は、前期に策定した、2024年3月期を終期とする中期計画の初年度としてコスト競争力強化、生産性向上に向けたデジタル化のための先行投資を実行いたします。また、組織力強化を目的とした人材採用と研修教育にも従前以上に注力いたします。

こうした投資等により次期はコスト負担が増加いたしますが、当期、COVID-19による厳しい経営環境下において取り組んだ経費コントロールと業務効率化を更に推し進めてまいります。

以上により、当社グループの次期の業績は、売上高11,170百万円(前期比3.9%増)、営業利益345百万円(同9.6%増)、経常利益310百万円(同7.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益235百万円(同4.7%増)を計画しております。

2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の連結業績予想は当該基準(有償支給取引に係る売上高の純額表示等)を適用した後の金額となっております。なお、本対応による損益への影響は軽微であります。売上高の当期(2021年3月期)実績と2022年3月期の予想を新旧基準で比較しますと、以下のとおりとなります。

	売上高
2021年3月期	10,752百万円
2022年3月期(新基準)	11,170百万円 (3.9%増)
2022年3月期(旧基準)	12,100百万円 (12.5%増)

本資料に記載されている連結業績予想などの将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

(2) 財政状態に関する分析

① 資産 10,117百万円(前連結会計年度末比 674百万円増加)

借入金の返済を進めたことによる現預金の減少はあるものの、業績回復による売上債権の増加、及び、受注増に備えた棚卸資産の増加の影響により、流動資産が前連結会計年度末に比べ131百万円増加しました。また、海外子会社におけるリース資産の計上等により固定資産が前連結会計年度末に比べて543百万円増加しました。

② 負債 7,400百万円(前連結会計年度末比 136百万円増加)

受注増による支払債務の増加などはあるものの、借入金の返済を進めたことにより、流動負債が前連結会計年度末に比べて146百万円減少しました。また、海外子会社のリース債務計上等により固定負債が283百万円増加しました。

③ 純資産 2,716百万円(前連結会計年度末比 537百万円増加)

配当金の支払67百万円の減少はあるものの、親会社株主に帰属する当期純利益224百万円計上、及び、為替換算調整勘定等のその他包括利益累計額378百万円の計上により増加しました。

④ キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ350百万円減少し、1,648百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、549百万円となりました。これは主に、減価償却費502百万円及び税金等調整前当期純利益278百万円等の資金の増加が、売上債権の増加311百万円等の資金の減少を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、384百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出366百万円等の資金の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、676百万円となりました。これは主に、長期借入れによる337百万円の増加はありましたが、長期借入返済による支出495百万円、短期借入金の減少351百万円、及びリース債務の返済による支出100百万円等による資金の減少によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率(%)	22.7	26.5
時価ベースの自己資本比率(%)	36.5	76.1
債務償還年数(年)	6.4	8.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	10.8	8.9

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額及び手形売却に伴う支払額を使用しています。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、I F R Sにつきましては、今後も制度動向等を注視してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,054,162	1,703,738
受取手形及び売掛金	2,080,732	2,460,404
商品及び製品	799,130	865,439
仕掛品	803,923	853,899
原材料及び貯蔵品	641,693	671,312
その他	141,600	95,716
貸倒引当金	△10,351	△8,000
流動資産合計	6,510,890	6,642,511
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,783,981	2,802,270
減価償却累計額	△1,967,979	△2,028,259
建物及び構築物(純額)	816,002	774,010
機械装置及び運搬具	6,201,922	6,601,624
減価償却累計額	△5,221,082	△5,580,804
機械装置及び運搬具(純額)	980,839	1,020,820
土地	360,284	360,284
リース資産	254,622	827,913
減価償却累計額	△137,371	△236,630
リース資産(純額)	117,251	591,283
建設仮勘定	262,758	155,477
工具、器具及び備品	960,671	1,039,506
減価償却累計額	△869,657	△950,740
工具、器具及び備品(純額)	91,013	88,765
有形固定資産合計	2,628,149	2,990,642
無形固定資産		
リース資産	8,993	4,496
その他	116,304	131,952
無形固定資産合計	125,297	136,448
投資その他の資産		
投資有価証券	150	150
退職給付に係る資産	125,470	267,847
繰延税金資産	-	25,390
その他	55,817	57,467
貸倒引当金	△2,970	△2,970
投資その他の資産合計	178,468	347,885
固定資産合計	2,931,915	3,474,976
資産合計	9,442,806	10,117,488

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	515,959	716,917
電子記録債務	640,467	571,339
短期借入金	1,571,900	1,231,346
1年内返済予定の長期借入金	424,251	358,940
リース債務	67,549	108,377
未払金	366,327	363,337
未払法人税等	67,248	105,124
その他	196,621	248,399
流動負債合計	3,850,324	3,703,783
固定負債		
長期借入金	2,600,925	2,514,735
リース債務	49,495	492,950
退職給付に係る負債	693,409	642,655
資産除去債務	45,357	46,792
繰延税金負債	24,652	-
固定負債合計	3,413,839	3,697,134
負債合計	7,264,164	7,400,917
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,044,699	1,046,045
資本剰余金	515,125	516,471
利益剰余金	562,449	719,915
自己株式	△73	△73
株主資本合計	2,122,200	2,282,359
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	267,495	504,153
退職給付に係る調整累計額	△243,570	△101,522
その他の包括利益累計額合計	23,924	402,631
新株予約権	32,516	31,580
純資産合計	2,178,641	2,716,570
負債純資産合計	9,442,806	10,117,488

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	11,441,235	10,752,637
売上原価	9,150,908	8,725,915
売上総利益	2,290,326	2,026,722
販売費及び一般管理費		
役員報酬	105,723	94,397
給料及び賞与	726,193	682,662
荷造運搬費	151,275	142,676
販売手数料	17,541	13,819
減価償却費	48,211	80,060
支払手数料	177,462	159,869
貸倒引当金繰入額	△1,375	△2,839
その他	599,350	541,210
販売費及び一般管理費合計	1,824,383	1,711,855
営業利益	465,943	314,866
営業外収益		
受取利息	9,666	531
受取配当金	66	66
助成金収入	18,210	98,915
その他	7,644	12,502
営業外収益合計	35,586	112,015
営業外費用		
支払利息	68,286	68,693
手形売却損	45	-
支払手数料	1,000	1,000
為替差損	2,047	49,164
デリバティブ評価損	34,484	-
その他	1,678	18,363
営業外費用合計	107,544	137,221
経常利益	393,985	289,661
特別利益		
固定資産売却益	1,344	7
特別利益合計	1,344	7
特別損失		
固定資産除却損	1,219	11,366
特別損失合計	1,219	11,366
税金等調整前当期純利益	394,110	278,302
法人税、住民税及び事業税	76,415	103,817
法人税等調整額	96,754	△50,043
法人税等合計	173,170	53,773
当期純利益	220,940	224,528
親会社株主に帰属する当期純利益	220,940	224,528

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	220,940	224,528
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△155,231	236,658
退職給付に係る調整額	△36,324	142,047
その他の包括利益合計	△191,556	378,706
包括利益	29,383	603,235
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	29,383	603,235
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,039,484	509,910	408,447	△73	1,957,768
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	5,215	5,215			10,430
剰余金の配当			△66,938		△66,938
親会社株主に帰属する当期純利益			220,940		220,940
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	5,215	5,215	154,002	—	164,432
当期末残高	1,044,699	515,125	562,449	△73	2,122,200

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	422,726	△207,245	215,480	27,053	2,200,302
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)					10,430
剰余金の配当					△66,938
親会社株主に帰属する当期純利益					220,940
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△155,231	△36,324	△191,556	5,463	△186,093
当期変動額合計	△155,231	△36,324	△191,556	5,463	△21,661
当期末残高	267,495	△243,570	23,924	32,516	2,178,641

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,044,699	515,125	562,449	△73	2,122,200
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	1,345	1,345			2,691
剰余金の配当			△67,062		△67,062
親会社株主に帰属する当期純利益			224,528		224,528
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	1,345	1,345	157,466	-	160,158
当期末残高	1,046,045	516,471	719,915	△73	2,282,359

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	267,495	△243,570	23,924	32,516	2,178,641
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)					2,691
剰余金の配当					△67,062
親会社株主に帰属する当期純利益					224,528
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	236,658	142,047	378,706	△935	377,770
当期変動額合計	236,658	142,047	378,706	△935	537,928
当期末残高	504,153	△101,522	402,631	31,580	2,716,570

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	394,110	278,302
減価償却費	388,003	502,599
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,735	△2,861
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△50,886	△23,883
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△27,581	△28,073
受取利息及び受取配当金	△9,732	△597
支払利息	68,286	68,693
手形売却損	45	—
為替差損益(△は益)	21,206	△35,902
固定資産除却損	1,219	11,366
固定資産売却損益(△は益)	△1,344	—
売上債権の増減額(△は増加)	374,965	△311,742
たな卸資産の増減額(△は増加)	△174,759	△77,785
仕入債務の増減額(△は減少)	△60,453	218,229
その他	△272,258	72,974
小計	649,085	671,318
利息及び配当金の受取額	14,357	600
利息の支払額	△68,123	△61,597
手形売却に伴う支払額	△45	—
法人税等の支払額	△97,920	△60,487
営業活動によるキャッシュ・フロー	497,353	549,833
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△561,572	△366,760
有形固定資産の売却による収入	1,344	1,545
無形固定資産の取得による支出	△74,021	△19,869
貸付金の回収による収入	2,150	1,691
敷金及び保証金の差入による支出	△108	△2,097
敷金及び保証金の回収による収入	1,188	769
投資活動によるキャッシュ・フロー	△631,018	△384,721
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	860,840	△351,500
長期借入れによる収入	550,159	337,631
長期借入金の返済による支出	△413,995	△495,867
リース債務の返済による支出	△115,835	△100,294
配当金の支払額	△66,938	△67,062
新株予約権の行使による株式の発行による収入	10,430	410
財務活動によるキャッシュ・フロー	824,661	△676,683
現金及び現金同等物に係る換算差額	△85,308	161,147
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	605,687	△350,423
現金及び現金同等物の期首残高	1,393,474	1,999,162
現金及び現金同等物の期末残高	1,999,162	1,648,738

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

当社グループは、温度センサ、電子部品等の製造販売及びこれらに付帯する業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

b. 関連情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	自動車部品	空調・カスタム 部品	エレメント部品他	合計
外部顧客への売上高	7,122,286	3,588,823	730,125	11,441,235

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	中国	その他の地域	合計
7,410,949	1,488,806	2,541,478	11,441,235

(注) 1. 売上高は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

その他の地域……タイ、シンガポール、インド、米国、メキシコ、ドイツ、スウェーデン、チェコ、オーストラリア

(2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	中国	その他の地域	合計
1,815,353	314,891	497,904	2,628,149

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
株式会社デンソー	3,738,035

(注) 当社グループの事業は単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載は省略しております。

当連結会計年度(自2020年4月1日至2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	自動車部品	空調・カスタム 部品	エレメント部品他	合計
外部顧客への売上高	6,412,268	3,511,596	828,773	10,752,637

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	中国	その他の地域	合計
6,875,676	1,684,155	2,192,805	10,752,637

(注) 1. 売上高は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

その他の地域……タイ、シンガポール、インド、米国、メキシコ、ドイツ、スウェーデン、チェコ、オーストラリア

(2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	中国	その他の地域	合計
1,738,887	822,613	429,141	2,990,642

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
株式会社デンソー	3,499,124

(注) 当社グループの事業は単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載は省略しております。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度(自2019年4月1日至2020年3月31日)及び当連結会計年度(自2020年4月1日至2021年3月31日)

該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度(自2019年4月1日至2020年3月31日)及び当連結会計年度(自2020年4月1日至2021年3月31日)

該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前連結会計年度(自2019年4月1日至2020年3月31日)及び当連結会計年度(自2020年4月1日至2021年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	256.02円	320.15円
1株当たり当期純利益金額	26.40円	26.78円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	26.24円	26.64円

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	220,940	224,528
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	220,940	224,528
期中平均株式数(千株)	8,369	8,383
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	—	—
普通株式増加数(千株)	52	44
(うち新株予約権)(千株)	52	44
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要		—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

該当事項はありません。